

## 「あいち はぐみんプラン2020-2024」(目標)の進捗状況について

## 評価の目安

◎・・・計画期間において等分に進捗すると仮定した場合と比較し、上回っている又は同水準のもの	17 (43%)
○・・・上記の水準には至っていないが、計画の目標水準に向かって推移しているもの	9 (27%)
△・・・計画策定時と同水準で推移しているもの	6 (16%)
×・・・目標水準に向かって推移していないもの	3 (8%)
―・・・データがないなどの理由により評価できないもの	2 (6%)

基本施策	項目	はぐみんプラン策定時		目標			
		年度	数値	年度	数値		
1	キャリア教育の推進	①	キャリア教育の視点で体験活動を実施している小学校の割合	2018	74%	2024	100%
2	就労支援	②	ヤング・ジョブ・あいち利用者の就職者数	2018	6,680人	2024	6,748人
3	思春期保健対策の充実	③	学校等と連携して思春期教育を実施している市町村の数	2018	40市町村	2024	全市町村
4	結婚支援	④	出会いの場を提供するイベント実施数	2018	1,133回	2024	1,500回
5	安心・安全な妊娠・出産の確保と不妊治療への支援	⑤	新生児集中治療管理室(NICU)の整備数	2019	189床	2024	増加
6	働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進	⑥	ファミリー・フレンドリー企業の登録数	2019	1,371件	2024	増加
		⑦	年次有給休暇の取得率	2018	52%	2024	57%
		⑧	男性の育児休業の取得率	2018	4.6%	2024	7.6%
7	男女共同参画の推進	⑨	6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	2016	83分	2020	100分
		⑩	男性の働き方の見直しを促進する事業を実施している市町村の数	2018	18市町村	2024	全市町村
8	妊娠・出産期からの切れ目ない支援の充実	⑪	子育て世代包括支援センターを設置している市町村の数	2019	42市町	2024	全市町村
9	保育の受け皿拡充と保育人材の確保	⑫	待機児童の解消	2019	258人	2024	解消
		⑬	保育士等の確保数	2019	26,887人	2024	30,000人
10	多様な保育サービス、児童の放課後対策の拡充	⑭	病児保育事業の実施市町村数	2018	45市町村	2024	全市町村
		⑮	放課後児童クラブの待機児童の解消	2019	863人	2024	解消
11	子どもの貧困・ひとり親家庭への支援	⑯	スクールソーシャルワーカーの配置人数(県立高等学校・県立特別支援学校)	2019	7人(高等学校)	2024	増加(高等学校)
				2019	1人(特別支援学校)	2024	拠点校配置(特別支援学校)
		⑰	スクールソーシャルワーカーを配置している市町村の数(公立小・中学校)	2019	24市町	2024	全市町村
12	子どもの健康の確保	⑱	小児集中治療室(PICU)の整備数	2019	22床	2024	26床
		⑳	幼稚園・保育所・認定こども園との接続に関する研究・研修を行っている市町村の数	2018	26市町村	2024	全市町村
13	学校教育の充実	㉑	スクールカウンセラーの配置人数(県立高等学校・県立特別支援学校)	2019	56人(高等学校)	2024	増加(高等学校)
				2019	1人(特別支援学校)	2024	拠点校配置(特別支援学校)
14	青少年の育成	㉒	子ども・若者支援地域協議会を利用できる県内の子ども・若者の割合	2019	65.8%	2022	70%
15	児童虐待防止対策の推進	㉓	養育支援訪問事業を実施している市町村の数	2018	46市町村	2024	全市町村
		㉔	市町村子ども家庭総合支援拠点を設置している市町村の数	2019	7市	2024	全市町村
16	社会的養育の体制整備	㉕	施設等入所児童に占める里親等委託の割合	2018	15.9%	2024	20%
17	障害のある子どもへの支援	㉖	個別の教育支援計画の作成率	2018	小学校特別支援学級 99.7% 小学校通常の学級 67.6% 中学校特別支援学級 99.1% 中学校通常の学級 68.7%	2024	100%
		㉗	児童発達支援センターの設置市町村数	2018	19市町村(17市町及び1圏域)	2024	全市町村
18	外国人の子どもへの支援	㉘	外国人の子どもへのプレスクール実施箇所数	2019	16箇所	2024	増加
		㉙	多文化子育てサロン設置箇所数	2019	6箇所	2022	15箇所
19	子育てしやすい居住環境の整備	㉚	乳幼児の事故予防対策をしている家庭の割合	2018	74.5%	2024	増加
20	安心できるまちづくりの推進	㉛	キッズ・ゾーンを設定する市町村の数	2019	0市町村	2024	全市町村
21	地域の多様な主体との協働推進	㉜	子ども食堂の箇所数	2019	140箇所	2022	200箇所
		㉝	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)を実施する団体数	2019	1団体	2024	11団体
22	県民・企業が一体となって応援する機運の醸成	㉞	子育て家庭優待事業登録店舗数	2019	9,739店舗	2024	10,000店舗
23	経済的支援の充実	㉟	理想の子ども数を持っていない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を挙げる人の割合	2018	51.3%	2024	47.7%

2020年度までの進捗		
数値	時点	評価
78.1%	2021年3月31日	○
5,461人	2021年3月31日	×
39市町村	2020年3月	△
424回	2021年3月31日	×
190床	2021年3月31日	◎
1,532件	2021年3月	◎
58.8%	2020年7月31日調査 (2021年2月17日公表)	◎
4.7%	2020年7月31日調査 (2021年2月17日公表)	○
—	(2021年10月調査)	—
24市町	2021年3月31日	○
54市町村	2021年1月	◎
174人	2021年4月1日	○
28,590人	2020年4月1日	◎
48市町村	2021年3月31日	◎
470人	2020年7月1日	◎
9人	2021年3月31日	◎
1人	2021年3月31日	△
32市町	2021年3月31日	◎
41市町	2021年3月31日	○
22床	2020年12月1日	△
32市町村	2021年1月31日	○
56人	2021年3月31日	△
1人	2021年3月31日	△
68.0%	2021年3月31日	◎
47市町村	2020年3月	○
19市町	2021年3月31日	◎
19.1%	2021年3月31日	◎
小特別支援学級 100.0% 小通常の学級 68.4% 中特別支援学級 100% 中通常の学級 65.1%	2020年9月1日	△
25市町村 (21市町及び2圏域)	2021年3月31日	○
18箇所	2021年1月31日	◎
13箇所	2021年3月31日	◎
74.8%	2020年3月	◎
4市	2021年1月31日	○
175箇所	2020年6月1日	◎
4団体	2021年3月31日	◎
9,529店舗	2021年3月31日	×
(2023年調査実施予定)		—